

2008 年度

科目名 <p style="text-align: center;">社会福祉原論</p>	対象学科・学年 教育教保 1 回生	担当者 桜井智恵子 神部 智司 安本伊佐子 農野 寛治
授業テーマ 社会福祉の意義と内容の理解		
授業の概要と目標 社会福祉に関する基礎理論、歴史、援助対象と福祉ニーズ、制度と行財政、援助の方法と過程、援助の組織と運営、担い手と専門職制度、動向と展望について理解を深め、この教科を基礎として関連する各論への誘いとするを目的としている。		
評価方法 定期試験、レポート、平常点（出席状況、受講態度）を総合的に評価する。		
テキスト 新版 社会福祉士養成講座 1 社会福祉原論	著者 福祉士養成講座 編集委員会	出版社 中央法規出版
参考書 適宜、紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の概念と枠組み 2. 社会福祉と関連諸施策 3. 社会福祉の思想と倫理 4. 日本における社会福祉の史的展開 5. 欧米における社会福祉の史的展開 6. 社会福祉の援助対象 7. 社会福祉のニーズ 8. 社会福祉の制度体系 9. 社会福祉の法制度 10. 社会福祉の行政 11. 社会福祉の財政 12. 社会福祉と民間福祉活動 13. 社会福祉援助の意味 14. 社会福祉援助の方法 15. 関連諸サービスとの連携 16. 社会福祉機関の組織と運営 17. 社会福祉施設の組織と運営 18. 社会福祉援助の利用と支援 19. 社会福祉援助の評価システム 20. 社会福祉の専門性 21. 社会福祉の職員組織 22. 社会福祉専門職の諸資格 23. 社会福祉士制度 24. 戦後社会福祉の総括と福祉改革① 25. 戦後社会福祉の総括と福祉改革② 26. 社会福祉の国際動向（欧米） 27. 社会福祉の国際動向（東アジア） 28. 社会福祉とグローバリゼーション 29. 21世紀社会福祉の展望① 30. 21世紀社会福祉の展望② 		